

「ターボ機械の防錆・メンテナンス要求と最新技術」

近年、エネルギー供給の安定化と設備の長期持続が求められる中、ターボ機械の運用環境は多様化し、臨海部や高温多湿環境など過酷な条件下での防錆技術やメンテナンス技術の高度化が重要な課題となっています。特に、国内外のプラントではターボ機械の輸送から建設期間中も含めて厳しい環境条件下での保管・運用・保守が求められるケースが多く、高度な技術基準でのユーザー要求に対応することが求められています。本セミナーでは、国内外のプラントにおける防錆技術・保守を考慮した周辺設計の最新動向や事例を紹介するとともに、ターボ機械メーカー、エンジニアリングコントラクター、周辺装置メーカーに求められる対応や期待される技術について考察します。これらの情報共有を通じて、ターボ機械業界のさらなる技術発展と信頼性向上への一助にさせていただきます。

日 時：2025 年 11 月 27 日（木曜日）9:50～17:30（9:30 開場）

会 場：ハイブリッド開催

オンライン：WebEx * 別途参加方法をご案内いたします。

オンサイト：早稲田大学西早稲田キャンパス 55N 号館 1 階 第二会議室

参加費：会員 33,000 円、非会員 44,000 円、学生 5,500 円（税込・テキスト電子配布含む）

時間	テーマ	内容	講師（敬称略）
9:50	Web セミナー要領説明、本セミナー趣旨説明		
10:00 ～ 11:00	海外プラントにおける現場防錆対策及びトラブル紹介	海外プラントにおける現場防錆対策として防錆要領や管理手法の紹介、主に大型回転機やその補機の防錆に関する事例、トラブルの紹介。	小保川 祐一 千代田化工建設
11:10 ～ 12:10	プラント建設現場での防錆に関する新しい問題と改善対応	FPSO 案件におけるモジュールへの機器据付を事例として、モジュール工法採用時における防錆対策の留意点と施工要領について紹介。加えて、弊社が導入を予定している現場防錆作業の管理手法についても併せて紹介。	鈴木 理史 東洋エンジニアリング
【昼休み】			
13:00 ～ 14:00	海外プラントにおけるターボ機械の RAM 最適化とメンテナンス要求の最新動向	プラント Availability を想定するにあたり、回転機械に関する RAM の考え方、メンテナンス頻度・時間の最新情報、最適考え方について紹介。当社が Plant Availability を客先と想定する際に起きた Topics などの紹介も含める。	高田雅史 日揮グローバル
14:10 ～ 15:10	遠心圧縮機および蒸気タービンの防錆・補修技術を含む機器の保守技術に関する紹介	遠心圧縮機および蒸気タービンの防錆、運転中の劣化防止技術、および運転中の監視技術に関する事例の紹介を行う。	竹村 大輔 三菱重エコンプレッサ
15:20 ～ 16:20	<調整中>		森 寧 TMEIC
16:30 ～ 17:30	<調整中>		

※プログラムは都合により変更することがありますのでご了承ください。

申込方法 : 下記 URL よりお申し込みをお願いいたします。
<https://forms.gle/qkigcMtBUJsksPKt7> (google フォーム)

URL よりお申し込みができない場合はメールでのお申し込みをお願いいたします。
https://www.turbo-so.jp/pdf/info/2025/182th_ap.xlsx より申込フォームをダウンロードして

ターボ機械協会事務局 (E-mail : application@turbo-so.jp) 宛てにお申し込みください。

メールタイトルには必ず記載ください。⇒「第 182 回 CPD 初級プログラム」参加申し込み と記載ください。

申込期限 : 2025 年 11 月 20 日

注) お申し込み後のキャンセルはお断りしておりますので、ご注意下さい。

申込期限 : 11 月 21 日 (金) 17 時 お申込後のキャンセルはお断り致します。

※ターボ機械協会継続教育制度が開始され、各講習会・セミナーに参加されるとポイントが付加されます。
本セミナーのターボ機械協会 CPD ポイントは中級 6 ポイントです。

- ・ 問合せ先 : 〒113-8610 東京都文京区本駒込 6-3-26 日本工業出版ビル
E-mail application@turbo-so.jp
TEL 03-3944-8002
FAX 03-3944-6826
ターボ機械協会事務局 セミナー受付係